

【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションでの日本産水産物の魅力発信・大阪・関西万博PR(シンガポール)

開催日：令和7年2月27日

場 所：ザ・リッツ・カールトン・ミレニア・シンガポール

主 催：在シンガポール大使館

在シンガポール大使館



マグロ解体ショー



日本酒ブース



壇上での万博PR

【概要】

- 天皇誕生日祝賀レセプションの開催に併せて、日本産水産物を中心とした食品プロモーションを実施した。出席者は当地の閣僚・議員、政府高官、企業関係者など約850人にのぼった。
- 青森県産マグロを使用した解体ショーおよび刺身の提供は、多くの来場者が長い列を作るほどの人気を博し、日本産水産物の魅力を強く印象づけた。また、ブリや福井名水サーモン、カニ、フグ等を使用した日本料理も非常に好評で、レセプションの途中で料理が品切れになってしまうほどだった。ゲストからは「やはり日本産水産物のクオリティは別格」とのコメントもあった。
- 福島相双復興推進機構が福島県漁連等と連携し提供したメヒカリやヒラメの寿司も大変好評で、多くの来場者が関心を示した。
- 昨年、「伝統的酒造り」がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを受け、各地方自治体がPRする日本酒を集めた「日本酒コーナー」を会場内に特別設置し、目立つ形でプロモーションを行い、多くの来場者から高い関心を集めた。
- 地方産品のPRのため、鹿児島県産の「かるかん」をゲストに提供した。

【大阪・関西万博PR】

- 大阪・関西万博の開催が近づく中、大使のスピーチで万博について言及したほか、会場に万博をPRするブースや特別フォトパネルを設置し、公式キャラクター「ミャクミャク」も会場に呼びPRした。多くの来場者が万博のグッズを手に取り、写真撮影を行うなど、当地における万博開催に向けた機運の醸成につながった。